8/18 おとしより・障がい者スポーツ大会

おとしよりや障がいのある方が毎年楽しみにしている一大イベント「おとしより・障がい者スポーツ大会」が、スポーツセンターを会場に盛大に開催されました。

各地区の老人クラブやサポートセンター白樺から総勢220名が一堂に会し、お玉にピンポン玉を乗せて走る「お玉リレー」にハラハラしたり、こども園の園児たちと一緒に競技を楽しんだりしました。

白熱した競技に、チームの仲間の応援にも思わず力が入っていた様子で、会場には爽やかな笑顔が飛びかい、競技後はボランティア団体「夢気球」さんが提供された豚汁を味わって、ひとときの交流を深めました。

8/18 個性的な衣装で盆踊り～納涼盆踊り大会～

８月18日、ふれあい公園にて恒例の「2016納涼盆踊り大会」が開かれました。

子ども盆踊りには約200人が参加し、浴衣姿の子どもたちがやぐらの周りを元気よく踊り歩いて会場を盛り上げました。また、大人盆踊りでは「ぺこ＆りゅうちぇる（写真）」や「西遊記」など、華やかで個性的な衣装に身を包んだ踊り手が多数参加し、観客を引き付けていました。

審査の結果、団体の部では上士幌高校の「上士幌姫と妖精たち」が優勝しました。優勝のアナウンスが流れると、上高チームからは歓声が上がり、生徒たちが喜びを分かち合う姿が見られました。

9/3 大人も楽しく英会話

ふれあいプラザにて「大人版イングリッシュゲーム（町教育委員会主催）」が開かれました。

これは、幼児や小学生を対象として行われている「イングリッシュゲーム」の大人（中学生以上）版で、子どもたちが普段どのように英語を学んでいるか大人にも知ってもらう目的で開催されました。

NPO教育支援北海道の榎本尚世（ひさよ）さんが講師となり、10月31日のハロウィンにちなんだ簡単な英会話ゲームを行いました。参加者たちは誰でも気軽にできるゲームを楽しみながら、自然と英会話に親しんでいました。

8・9月の まちのわだい

8月27日㈯　東大雪ウォーキング2016

9/3 ゲームで楽しくプール納め～水中レクリエーション祭～

上士幌小学校の水泳プールにて、プール納めが行われました。これまでプール納めでは水泳記録会を開催してきましたが、今年はプールに慣れ親しんでもらおうと「水中レクリエーション祭」と題して、ゲームを行いました。

この日は、小学生43人が３グループに分かれて参加し、プールに浮かんだ玉をバケツへ投げ入れる「水中玉入れゲーム」や、水中に沈んだ棒や輪を集める「水中宝探しゲーム」などに挑戦しました。

参加した子どもたちからは「下まで潜るのが少し難しかったけれど、とても楽しかった」「またやってみたい」などの感想が聞かれました。

9/5 上士幌町消防団協力事業所へ表示証交付

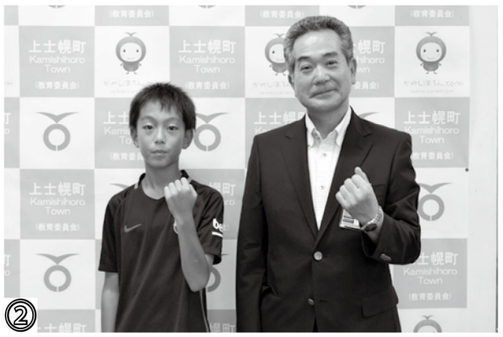
本町の消防団活動にご協力いただいている２事業所に対して、上士幌町消防団協力事業所制度に基づき、協力事業所表示証の交付を行いました。

上士幌町消防団協力事業所制度とは、「相当数の消防団員が入団している事業所（本町では２名以上）」や「従業員の消防団活動について積極的に配慮している事業所」など、認定基準に適合している事業所からの申請により、消防団協力事業所として認定する制度です。

９月５日、このたび申請のあった上士幌町農業協同組合（小椋茂敏組合長）とペンション森のふくろう（中村光雄社長）へ竹中町長から表示証が手渡されました。

表敬訪問

①



②

①上士幌小学校６年　西尾颯（にしおそう）さん（写真右）・長屋真央香（ながやまおか）さん（同中央）ペア
「第12回タケシマスポーツ杯　全十勝小学生ソフトテニス大会（芽室町）」……6 年生の部優勝

②上士幌小学校６年　黒沼大翔（くろぬまひろと）さん
「2016日韓交流U-12ジュニアサッカー大会（札幌市）」……道東ブロックトレセンU-12メンバーとして出場

「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。
企画財政課情報交流担当　☎2-4290 または E-Mail ☞ kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。

地域を変えていく新しい力

地域おこし協力隊活動報告

TITLE：ＣＳコーディネーターの仕事　　記：社会教育推進員　橘（たちばな）　大介（だいすけ）

「ＣＳ（コミュニティスクール）」。今年４月から本格的に動き始めた取り組みです。もしかしたら初めて耳にされる方もいるかもしれませんね？ＣＳとは「学校運営協議会を設置している学校」のことです。本町では、上中および町内３小学校にこの協議会が置かれています。

運営協議会では、さまざまな立場の皆さんに委員として参加していただき、「校長が作成する学校運営の基本方針の承認（必須）」「学校運営について、教育委員会または校長に意見を述べる（任意）」「教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べる（任意）」などの役割を担います。

話が難しくなりましたが、要は「地域の皆さんが、子どもに関する課題や目標を共有し、学校運営に参画する仕組み」「学校と地域が力を合わせて子どもの成長を支援する」と捉えてください。

地域の皆さんが学校の中に入って子どもたちと関わり、学び合っていく……。これってすごいことだと思いませんか!?

今年は、学校をもっと知ってもらうために、情報発信（学校だより、ＣＳレターなど。取材協力ありがとうございます!）を強化しています。また、『ゆめ育応援団』を立ち上げ、一人ひとりのできるところから、さまざまな学校活動に参加していただいています。これからも皆さんの応援をどうぞよろしくお願いします!

▲認定こども園「虫取り遠足」

▲上士幌中学校１年生「野外学習」

上士幌高校新聞局 通信　月刊 上高

Monthly Kamishihoro High-School

9月9日（金）「体験入学」

文責　早坂　柊咲

▲全体説明を行う生徒会

９月９日（金）、上士幌高校で体験入学が行われました。上士幌・音更・帯広の各中学校から生徒59名、保護者20数名が参加しました。体験入学では最初に体験授業が行われ、その後、学校説明、部活動体験が行われました。あいにくの雨天で外の部活は十分な活動が出来ませんでしたが、多くの中学生が高校生と一緒に部活動を行いました。

体験授業では家庭科・国語・理科・情報の４つの授業を行いました。国語は言葉の使い方ということで条件付きの自己紹介などを行い、初めて話す相手に言葉を伝えるのがいかに大変かを学んでいました。家庭科では調理実習を家庭部の手伝いで行い、マドレーヌを作りました。

学校説明は生徒会が中心となって行いました。最初は１年間の行事について説明し、特に学校祭の内容は２年Ａ組が行ったオタ芸を実際に披露して盛り上がりました。部活動紹介は、生徒会で吹奏楽部の３年生がルパン三世のメロディーを演奏してたくさんの拍手が起こりました。

体験入学の担当である照井先生は「成長したいという気持ちの生徒にたくさん入ってきて欲しい」と期待を語ってくれました。

町民文芸

短歌

この夏も熱気球の時来たる晴天となりしを夫と喜ぶ　石川裕子

熱気球を町づくりの糧（かて）にせんと四十年前の熱き思ひよ

荒れたる庭辺の草刈る婿どのの夫の作業衣着てモーターひびきくる　髙木慶子

雨上がり今朝の青空南の空あつい白雲ゆるやかながる

ほのぼのと夜は明けゐたり牀（とこ）ぬちに妻も覚めゐてもの言はずけり　本間栞風

夜の明けの露地を片手に傘をもちおとこゆったり通りゆきたり

川柳

嵐去りしずかな日々の機微にふれ　尾野よし乃

あの小川人家飲み込む大蛇とは　坂田いさ子

スケジュール狂わす台風憎らしい　米森博樹

強くなりアルプスの山登りたい　高木誠也

狭くても自宅が一番あたたかい　杢大喜代子

彼岸花月夜の風に揺れている　米森真弓

災害は隙を狙ってやってくる　丹後昭次

ヨボヨボの年寄りだます交付金　桜花絵

台詞まだあり舞台から降りられず　白石馨

編集後記

➲ 最近、めっきり涼しくなり秋の訪れを感じます。今年は春先から長雨が続いたほか、８月には台風が相次ぎ、農作物や道路など大きな被害を与えました。

➲ ９月から10月にかけて大雪の山々が赤や黄色に色づき、見ごろを迎える季節。せめて秋の行楽シーズン中は、おだやかな天気が続いてくれることを願っています。…Ｓ

➲ 車に燃料を入れる時給油口が左右どっちだっけ?と迷った経験はありませんか?給油口の位置はメーカーや車種によってさまざま。でも車から下りずに、すぐわかる方法があるんです!メーター内の燃料計を見てください。給油機マークの横にちゃんと▶の印が付いているんです!矢印の向きの方に給油口がありますよ。雑学でした。…Ｋ

広報 かみしほろ　11月号は10月25日（火）発行予定

戸籍の窓口

平成28年8月末現在の人口

男　性	2,403人	（−2人）
女　性	2,519人	（−1人）
人　口	4,922人	（−3人）
世帯数	2,447世帯	（−3世帯）

平成28年度 ふるさと納税寄付金

8月分	5,258 件 101,852,000 円
累計	29,553 件 493,788,234 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。

寄　付（9/14まで）

➲ ８月22日、帯広信用金庫上士幌支店（福田支店長）および十勝信用組合上士幌支店（加藤支店長）が、町の振興のため、２万円を寄付されました。

➲ ９月９日、拓殖工業株式会社（広尾町、代表取締役会長 武田孝様）が、このたびの台風の災害義援金として、10万円を寄付されました。